

JUN  
22



令和6年度 主催事業

マンスリー／ファミリー

ネイチャーゲームのご報告



参加家族：5組（20名）、職員・スタッフ2名

6月テーマ「夏の虫たちをさがそう」



前日が「夏至」で、昼の時間が長くなるエネルギーあふれる日に、マンスリーネイチャーゲームを行いました。あいにく厚い雲に覆われる天候でしたが、活動には問題がありませんでした。

参加者は5家族20名でした。今回は、虫とり＆ネイチャーゲームで自然を満喫しました。前半は虫とりです。それぞれの子もたちが、持参の虫とり網でねらいを定めてとっている姿は、たくましかったですね。お父さんやお母さんも途中から参戦して、虫をつかまえている姿にもうれしくなりました。それほどたくさんの虫がいたわけではありませんが、芝生広場、森の中、池のまわりなどさまざまな環境で、虫を探すことはとても楽しかったです。休憩のときに、つかまえた虫を図鑑で名前を調べることもしました。はっきりとした名前が確定できなくて、これは奥が深いと思いました。





ネイチャーゲームの活動の前には、今月の旬をいただきました。今月は「スモモ」です。甘酸っぱい香りと味を味わって、次の活動に移りました。

外に出ようとしたら雨が降り出したので、いろいろの家で今日の活動を振り返りながら、「森の設計図」を描くことにしました。これはネイチャーゲームの中でもじっくり取り組む活動の一つです。自分が森をつくるとしたら、を考えて、いろいろな生き物やその生き物が生きていくために必要なもの、森として長くあり続けるための、なくてはならないものを自分なりに想像しながら、森の設計図を描いていきました。小さい子から大人まで、とても静かな時間で、もくもくと森作りをしました。できあがった作品は、どれもストーリーがあって、夢があふれる森になっていました。活動があったからこそ考えられるもので、素晴らしい今日のまとめとなりました。

7月の会は梅雨も明け、蝉が鳴いている頃だと思いますので、蝉のぬげがらの調査とネイチャーゲームで自然を感じようと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。